104-190

問題文

前問の処方2及び3の薬物の作用機序として、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1. γ-アミノ酪酸GABA Δ 受容体遮断
- 2. ドパミン及びノルアドレナリンの再取り込み阻害
- 3. ノルアドレナリン及びセロトニンの再取り込み阻害
- 4. アデノシンA 2Δ 受容体遮断
- 5. ニコチン性アセチルコリン受容体刺激

解答

問190:1,3,4問191:2,3

解説

問190

選択肢 1 は妥当な記述です。

選択肢 2 ですが

アトモキセチン(ストラテラ)は、AD/HD 治療薬です。ナルコレプシーに用いる薬ではありません。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3,4 は妥当な記述です。

選択肢 5 ですが

暴飲暴食を避ける、同じ時間に睡眠をとるといった習慣改善が推奨されます。よって、 選択肢 5 は誤りです。

以上より、問190 は、1,3,4 が正しい選択肢となります。 本問は「正答が 1.3,4、このうち 2 つ選択なら正解」でした。

問191

クロミプラミン(アナフラニール)は脳内セロトニン 及び ノルアドレナリンの取り込み阻害により作用を示すとされています。

メチルフェニデート(リタリン、コンサータ)は、ドパミンおよびノルエピネフリントランスポーターに結合し、再取り込みを抑制して作用を示すとされています。

以上より、問191 の正解は 2,3 です。